



3. 11被災地からつながる輪 お茶っこまつり in 仙台

2016年1月31日(日)
10:00~15:30 入場無料

会場：仙台市福祉プラザ プラザホール
仙台市青葉区五橋2丁目12番2号

- | | |
|-------------|--|
| 10:00-12:00 | 三好春樹氏講演会「家族が認知症になったときに知っておきたい介護」(仮題) |
| 12:00-12:30 | お茶っこタイム(昼食休憩)「石巻市渡波 50番さんの石巻焼きそば」100食限定復活! |
| 12:30-14:00 | 映画上映会「季節、めぐり それぞれの居場所」第29回山路ふみ子福祉賞受賞 |
| 14:00-14:30 | 上記映画音楽担当 森圭一郎さん(シンガーソングライター) ライブ |
| 14:30-15:30 | 3.11震災からもうすぐ5年 それぞれの福祉現場から未来へつなごう トークセッション |

<問い合わせ・申し込み先>

NPO法人お茶っこケア

よってがいん(糟谷)

☎・FAX 0225-98-8350

メール yottegain@gmail.com

Facebook

<https://www.facebook.com/YottegainWatanoha/>

主催：NPO法人お茶っこケア、生活協同組合あいコープみやぎ
NPO法人井戸端介護、特定非営利活動法人わらいの館四季

*この企画は、CO・OP共済 地域ささえあい助成を受けて開催します

介護の講演会



三好春樹さん



ライブ

森圭一郎さん

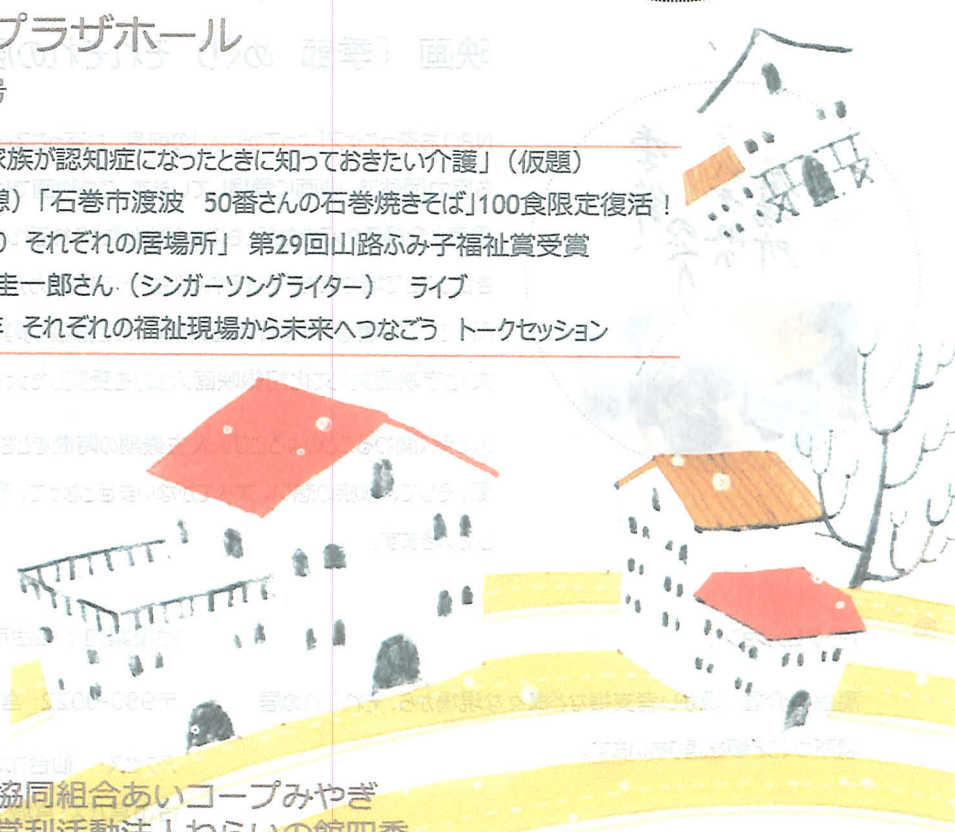
歌う旅人♪
5年連続日本縦断
10万キロツアー一実施

映画上映

第29回山路ふみ子
福祉賞受賞



季節、めぐり
それぞれの
居場所



お茶っこまつりへよってがいん♪ ご参加をお待ちしています！

3.11 東日本大震災から5年が経とうとしています。当時、津波で被災した石巻市渡波で、孤立し困窮しているお年寄りや障がいを持つ人々の命を守りたいと、居場所を作った介護職の若者たちがいました。その居場所は、全国からの数多くの支援のもと、地域に根付いた活動を継続し、「地域サロン・ちょこらい」から「NPO 法人お茶っこケア」の共生型サービス「よってがいん」へと発展してきました。

今回のお茶っこまつりは、活動を応援してくださっている方々への感謝の気持ちと、地域包括ケアシステム—新しい総合事業を見据えた居場所づくりをともに考えるきっかけにしたいと思い企画しました。介護講演会、映画上映、ライブ、トーク、そして石巻市渡波で被災した「50番さんの焼きそば」限定復活！と盛り沢山の一日をご堪能ください。多くの皆様のご参加をお待ちしています！

講演会 講師紹介：三好春樹さん

★1950年、広島県生まれ。特別養護老人ホームの生活指導員として勤務後、理学療法士となる。1985年に「生活とリハビリ研究所」を設立。現在年間180回を超える講演と実技指導で、現場に絶大な支持を得ている介護分野の第一人者。介護、看護、リハビリのみならず、医療や心理、思想領域にまで大きな影響を与えている。血液型はA型。

★主な著書に『関係障害論』『認知症介護』（雲母書房）『じいさん・ばあさんの愛しかた』（法研）『なぜ、男は老いに弱いのか』（講談社文庫）など。『完全図解新しい介護』（講談社）は、介護職から一般家庭まで爆発的な売れ行きを続けている。『実用介護事典』（講談社）は介護知識の決定版。

ライブ ミュージシャン紹介：森圭一郎さん

「季節、めぐり それぞれの居場所」音楽担当 HPより

1978年生まれ。シンガーソングライター。16歳の夏にバイク事故で車椅子に。その後歌と出会い、ライブ活動を始める。25歳の時に北海道から鹿児島を巡る日本縦断の旅にて、挑戦する事の意味、人との出会いの大切さを知る。現在も日本中を周りながらライブを中心に活動し、ラジオパーソナリティも担当、また講演会なども行っている。2012年の夏アメリカ横断も決定している。04年、アルバム「一人じゃないから」でデビュー、「妻沼」(05)、「灯り」、「いのちの灯り」(06)、「アンデスの風になりたい」(08)、「おぼらだれん」(10)を発表。04年、自叙伝「両輪 ダブル・ホイール」を執筆。11年、ゴールドコンサートでグランプリを受賞。『ただいま それぞれの居場所』でもエンディング・テーマ「君のためにつくった歌」を歌っている。

映画「季節 めぐり それぞれの居場所」 紹介 HPより

NPOお茶っこケア「よってがいん」の前身、お茶っこスペース「ちょこらい」が登場します。生協あいこーぷみやぎも協力団体で、映画に登場しています。この映画では、「介護」や「ケア」と呼ばれるいとなみのなかで、利用者と介護スタッフたちがともに作りあげた“それぞれの居場所”を見つめます。そこでは、「老い」や「死」と向き合うことで培われた、それぞれの“生”への想像力が息づいています。監督は『ただいま それぞれの居場所』で、自ら理想とする介護を実現しようと施設・事業所を立ち上げた若者たちを描き、平成二十二年度文化庁映画賞「文化記録映画大賞」を受賞した大宮浩一。第29回山路ふみ子福祉賞受賞。

人と深く関わることのよさ。人生最期の時間をともに過ごし、その瞬間に立ち会う若いスタッフたちの葛藤。そして、家族の想い。すべてがないまぜとなって、私たちが今まさに生きている季節を彩りゆたかに映し出していきます。

トークセッション：

高齢者介護、障がい者支援など様々な現場から、それぞれの居場所づくりと夢を語りあいます。

会場案内：仙台市福祉プラザ

〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋二丁目 12-2

アクセス 仙台市地下鉄南北線・五橋駅南1出口より徒歩3分。仙台市営バス・宮城交通では「福祉プラザ前」が最寄りのバス停

